

令和 3 年度

事業概要

行財政局

目 次

I 行財政局の概要	1
II 組織と事務分掌	3
III 令和3年度 主要事業の概要	5

I 行財政局の概要

1. 局長 小原 一徳
 担当局長 岩崎 林太郎
 担当局長（職員健康管理担当）樋口 純子
 担当局長（資産活用担当）磯兼 一生
2. 局の職員数 870人（令和3年4月20日現在）
3. 令和3年度 予算の概要
 (1) 一般会計 予算

(単位：千円)

歳入		歳出	
款	金額	款	金額
1 市税	291,493,193	1 議会費	2,291,969
2 地方譲与税	4,865,223	2 総務費	51,297,848
3 利子割交付金	198,000	15 諸支出金	191,876,761
4 配当割交付金	1,569,000	16 予備費	1,200,000
5 株式等譲渡所得割交付金	1,634,000		
6 分離課税所得割交付金	322,000		
7 法人事業税交付金	3,184,165		
8 地方消費税交付金	33,555,398		
9 ゴルフ場利用税交付金	321,693		
10 特別地方消費税交付金	1		
11 環境性能割交付金	643,000		
12 軽油引取税交付金	6,595,000		
13 地方特例交付金	6,854,500		
14 地方交付税	57,682,000		
15 交通安全対策特別交付金	485,000		
16 分担金及負担金	10,000		
17 使用料及手数料	766,652		
18 国庫支出金	4,639,632		
19 県支出金	2,428,153		
20 財産収入	5,173,691		
21 寄附金	400,000		
22 繰入金	24,462,137		
23 繰越金	1		
24 諸収入	8,059,492		
25 市債	130,435,000		
歳入合計	585,776,931	歳出合計	246,666,578

(2) 公債費 予算

(単位 : 千円)

歳入		歳出	
款	金額	款	金額
1 繰入金	211, 284, 610	1 公債費	265, 634, 610
2 市債	54, 350, 000		
歳入合計	265, 634, 610	歳出合計	265, 634, 610

行財政局

業務改革課

- (1)局所管事務の運営管理に係る総括調整に関すること。
 - (2)相楽園会館に関すること。
 - (3)神戸市長の資産等の公開に関すること。
 - (4)業務改革に関すること。
 - (5)指定管理者制度に関すること（他の所管に属するものを除く。）。
 - (6)附属機関及び有識者会議の調整に関すること。
 - (7)地方独立行政法人制度に関すること。
 - (8)文書に関すること。
 - (9)公印の管守に関すること。
- 以下第4類事業所
文書館

庁舎課

- (1)市役所本庁舎の管理及び執務環境の改善に関すること。
- (2)集中管理車の配車及び整備に関すること。

区役所課

- (1)区役所の運営管理に係る総括調整に関すること。
- (2)区政の企画及び調査に関すること。

住民課

- (1)戸籍、住民基本台帳、個人の印鑑登録及び個人番号カードに係る事務の統括、改善及び指導に関すること。
- (2)戸籍の入力及び写し、謄本又は抄本、証明書その他即時に処理を要する文書の作成及び郵送による交付に関すること。
- (3)外国人住民に係る住居地の届出の統括に関すること。
- (4)特別永住者の手続きの統括に関すること。
- (5)住居表示制度の実施及び町及び字の区域及び名称に関すること。
- (6)新たに生じた土地の確認に関すること。

法務支援課

- (1)法的手法等の調査、研究及び助言に関すること。
- (2)本市における訴訟及び調停の統轄に関すること。
- (3)条例、規則及び訓令の審査に関すること。
- (4)神戸市例規集及び公報その他公告式に関すること。
- (5)神戸市行政不服審査会に関すること。

行政管理課

- (1)審査請求における審査庁の事務及び審理員が行う事務の補助に関する事務（市長が審査庁である場合に係るものに限る。）。
- (2)職員の公正な職務の執行の確保に関する事務。
- (3)内部統制に関する事務。
- (4)行政手続に関する事務。

人事課

- (1)職員の配置に関する事務。
- (2)職員の任免、分限及び懲戒、服務その他身分に関する事務。
- (3)前各号に掲げるもののほか、人事に関する事務。

組織制度課

- (1)組織機構に関する事務。
- (2)職員の定数に関する事務。
- (3)職員の勤務条件に関する事務。

給与課

- (1)職員の給与に関する事務。
- (2)職員の公傷病に関する事務。
- (3)職員団体及び職員の労働組合に関する事務。
- (4)給与制度の調査、研究及び改善に関する事務。
- (5)事業場の安全管理に関する事務。
- (6)神戸市特別職議員報酬等審議会に関する事務。
- (7)前各号に掲げるもののほか、職員の待遇に関する事務。

厚生課

- (1)職員の福利厚生に関する事務。
- (2)神戸市職員共助組合及び神戸市職員信用組合に関する事務並びに神戸市職員共済組合に関する事務。
- (3)職員の総合相談窓口に関する事務。
- (4)退職年金及び恩給に関する事務。
- (5)職員の衛生管理に関する事務（他の所管に属するものを除く。）。

総務事務センター

- (1)総務事務の集約化及び改善に関する事務。
- (2)職員の給与の支給に関する事務。
- (3)前2号に掲げるもののほか、総務事務に関する事務（他の所管に属するものを除く。）。

財務課

- (1)財政全般の企画及び調整に関する事務。
- (2)予算の編成及び管理に関する事務。
- (3)市議会の議案及び業務報告に関する事務。
- (4)公債、宝くじ及び借入金に関する事務。
- (5)財政調査及び報告並びに財政事情の公表に関する事務。
- (6)譲与税（他の所管に属するものを除く。）、交付金（他の所管に属するものを除く。）及び地方交付税に関する事務。
- (7)神戸市公債基金及び神戸市財政調整基金に関する事務。

契約監理課

- (1)契約事務の総合調整に関する事務。
- (2)契約制度の企画及び立案に関する事務。
- (3)入札参加資格に関する事務。
- (4)入札及び契約に係る広報に関する事務。
- (5)入札及び契約に係るシステムの改善及び管理に関する事務。

資産活用課

- (1)財産区有財産の管理及び処分に関する事務。
- (2)財産区有金の会計経理に関する事務。
- (3)前2号に掲げるもののほか、財産の管理に関する事務。
- (4)公有財産の調査及び総括に関する事務。
- (5)局所管の不動産（業務改革課、庁舎課及び厚生課の所管に属するものを除く。）の貸付け、管理及び保全に関する事務。
- (6)不動産（建設局、都市局及び港湾局の所管に属するものを除く。）の取得及びこれに伴う損失補償並びに処分に関する事務。
- (7)不動産の活用及び処分の企画並びに促進に関する事務。
- (8)ファシリティマネジメント（施設の管理、保全及び活用の最適化をいう。）の推進に関する事務。
- (9)神戸市不動産評価審議会に関する事務。
- (10)公共用地の取得に伴う損失補償基準の総括に関する事務。
- (11)地価公示等に関する事務。

税務部

税務課

- (1)部所管事務の運営管理に係る総括調整に関する事務。

行財政局

(2)税務広報に関すること。 (3)税務のシステムの総合調整、計画、開発、管理、運用及び保守に関すること。
税制企画課 (1)税制の調査及び企画並びに税務統計に関すること。 (2)市税関係予算に関すること。 (3)譲与税（他の所管に属するものを除く。）、交付金（他の所管に属するものを除く。）及び県税徴収委託金の収納に関すること。 (4)市税関係例規の制定及び改廃に関すること。 (5)市税（個人の県民税を含む。以下同じ。）に関する訴訟に関すること。 (6)市税の業務改革に関すること。
市民税課 (1)個人の市民税の賦課に関すること。 (2)市税その他徴収金の収納に関すること（他の所管に属するものを除く。）。 (3)市税に関する証明及び閲覧に係る事務に関すること（他の所管に属するものを除く。）。 (4)市税の窓口に関すること。 (5)法人関係税県市共同窓口に関すること。 以下4類事業所 市税の窓口 [東灘・灘・中央・兵庫・北・北神・長田・須磨・垂水・西]
法人税務課 (1)法人の市民税、事業所税、市たばこ税、入湯税、給与所得に係る特別徴収に係る個人の市民税及び軽自動車税の賦課に関すること。
固定資産税課 (1)固定資産税及び都市計画税の賦課事務並びに固定資産の評価事務の改善及び調整に関すること。 (2)固定資産の調査及び評価に関すること。 (3)特別土地保有税の賦課に関すること。 (4)国有資産等所在市町村交付金に関すること。
収税課 (1)市税その他徴収金の滞納整理に関すること（他の所管に属するものを除く。）。 (2)市の未収債権（市税その他徴収金を除く。）の徴収に係る調査及び総合調整に関すること。
収納管理課 (1)市税その他徴収金の収納事務の調査及び企画に関すること。 (2)市税のその他徴収金の収納、収納管理及び督促に関すること（他の所管に属するものを除く。）。 (3)過誤納金の還付及び充当に関すること。 (4)市税の口座振替及び納税貯蓄組合に関すること。 (5)納税証明に関すること。
職員研修所（1） (1)職員研修に関すること。 (2)職員提案制度に関すること。 (3)前各号に掲げるもののほか、人材育成に関すること。

III 令和3年度 主要事業の概要

(1) 時代の変化に対応した市政改革の推進 【業務改革課】

時代の変化に迅速かつ柔軟に対応し、限りある人材により質の高い行政サービスを効果的・効率的に提供するため、「行財政改革方針 2025」に沿って市政改革を進める。改革を実現するためには、職員一人ひとりがDX（デジタル・トランスフォーメーション）を推進し、働き方改革（業務改革）に主体的に取り組むことが重要であるため、神戸市クレドのさらなる浸透等により、職員の意識改革及び組織風土改革を推進する。

(2) 事務効率化の取り組み 【業務改革課・総務事務センター】

「やめる・へらす・かえる」の視点に基づく業務効率化を進める。全庁をあげて事務のあり方・進め方改革を遂行できるよう、業務プロセスの改善等を支援するとともに、全庁横断的な事務の効率化に取り組む。

また、人事・給与・福利厚生などの総務事務について、総務事務センターによる事務の集約化やICTの利活用による事務の効率化を推進する。

(3) 公正な職務執行の推進 【行政管理課】

「神戸市政の透明化の推進及び公正な職務執行の確保に関する条例」に基づき、コンプライアンスを推進し、公正な職務執行や服務倫理の徹底を図るとともに、内部統制の取組や事務事業の監理・調査等を通じて、不適正な事務処理や不祥事などの未然防止に努める。

また、「神戸市行政手続条例」による適切な事務執行を図るほか、公益通報者保護制度の適正な運用に努める。

(4) 内部管理業務 【業務改革課・庁舎課・法務支援課・行政管理課】

本庁舎の管理、再整備にかかる調整等を行うとともに、公用車の管理、文書・法務・行政不服審査事務等を行う。

(5) 区役所機能の強化 【区役所課】

兵庫区新庁舎の道路・消防庁舎部分は令和3年夏頃、中央区新庁舎は令和4年度前半、西区新庁舎（株）OMこうべが整備）は令和3年度中の完成に向けて引き続き建設工事を進め、西区役所移転にあわせて、現玉津庁舎において玉津支所を開設する。

また、区役所業務改革の施策として、市民課・保険年金医療課の定型的業務の外部委託を兵庫区役所・北神区役所で先行実施するとともに、死亡関連手続きについて、おくやみコーナーのワンストップ化を実施する。

(6) マイナンバーカードの普及促進 【住民課】

行政のデジタル化、住民サービスの迅速化・効率化を推進するため、区役所・支所・西神中央出張所での交付体制を強化し、マイナンバーカードの普及促進を図る。

(7) 組織及び職員に関する事務

【人事課・組織制度課・給与課・厚生課・総務事務センター・職員研修所】

組織及び職員の定数を管理するほか、職員の適正配置を図り、選考、服務、分限、懲戒、人事評価、人事制度の調査・研究等を行うとともに、常勤職員に対する給与の支給、給与制度の調査研究及び改善、職員研修その他人材育成、福利厚生事業等を行う。

また、職員一人ひとりの能力の向上や活用、女性職員の活躍推進、男性職員の育児参画の促進に取り組むとともに、頑張っている職員が真に報われる人事・給与制度の運用を行う。

(8) 財政の企画及び調整、市債管理、資金運用 【財務課】

市財政全般の企画、調整、予算編成、執行管理、財政広報、市会提出議案の調製等を行う。

また、国・県等の各関係機関に対し、地方税財源の充実や財政措置の拡充などに関する要望活動を行い、財源確保に努めるとともに、適正な市債の発行及び管理、効率的な資金の運用を行う。

(9) 契約事務 【契約監理課】

工事請負契約、物品調達その他請負等の入札・契約事務のほか、委託契約における地元企業への優先発注など契約事務に係る相談、指導及び調整を行う。

(10) 財産管理及び不動産の取得・処分、資産活用 【資産活用課】

公有財産、財産区有財産の管理、保全及び処分に関すること、公有財産事務の連絡及び調整を行うほか、未利用市有地等の市有財産のさらなる利活用を積極的に推進していく。また、不動産の取得及びこれに伴う損失補償事務並びに用地取得関係事務の支援及び調整を行う。

また、公共施設等総合管理計画に基づき計画的かつ適正な施設管理が図られるよう、公共施設の総合的な管理（ファシリティマネジメント）を推進する。

(11) 市税の賦課徴収 【税務部】

市民税、固定資産税等の市税に関する賦課徴収事務を行うとともに、市税総額の確保と収入率の向上をはかるため、滞納整理を効率的に推進し、滞納繰越額の圧縮を目標に納税督促及び滞納処分事務を行う。

また、区役所業務改革と合わせて、市税の窓口業務の外部委託を兵庫区役所・北神区役所で先行実施するとともにWEB申請の導入やRPA等によるデータの自動取込など税務業務改革を推進する。